

岡本眸の秋の句

秋はやつぱり淋し鍵束鳴らしても
秋深むひと日ひと日を飯炊いて
繕ひつつ使ふ身一つそぞろ寒
露けさの角曲るとき背を感ず
杉木立空の露けさ引きしぼり

松岡隆子 抽